

第75回 北海道バドミントン選手権大会苫小牧地区予選会

開催要項

1. 主催 苫小牧地区バドミントン協会
2. 共催 北海道高等学校体育連盟室蘭支部
3. 期日 令和4年7月30日(土)
午前8時 開場 午前9時00分 競技開始
4. 会場 苫小牧市総合体育館 (苫小牧市末広町3-2-16 TEL 0144-34-7715)
5. 競技種目 個人戦 一般(3年生)男子・女子、少年(1・2年生)男子・女子、各単・複 計8種目
6. 競技規則 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規則、公認審判員規定による。
7. 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。ただし、一般(3年生)については、3位決定戦を行わない。
8. 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトル及び検定合格品とする。
9. 参加資格 (1)胆振東部・日高の高等学校、高等専門学校に在籍する本協会に登録済みの生徒。
(2)当該校長が出場を認めた生徒。
(3)令和4年度高体連総合補償制度に加入または加入の意志のある者。
10. 推薦選手 令和4年度 国体地区予選 単ベスト8の選手
11. 参加制限 (1)各学校において、シングルスについては推薦選手を除き少年(1・2年生)は5名以内、一般(3年生)は3名以内とし、ダブルスについては参加制限はしない。
(2)同一選手が単・複を兼ねて出場することができる。
12. 参加料 一人1種目 1,000円
13. 参加申込 (1)別紙申込用紙に男女別、ランク別に記入し、下記宛に申し込むこと。尚、生年月日協会登録番号も明記すること。ダブルスにおいて異なる学校でペアを組む場合は、参加申込書に学校名を明記すること。
(2)申込先
〒053-8555 苫小牧市字高丘6-22 北海道苫小牧工業高等学校内
平井 俊輔 宛 (TEL 0144-36-3161 FAX 0144-36-3166)
e-mail: tba-hs@tomaba.com ※原則としてe-mailで申し込むこと
(3)申込締切 令和4年7月20日(水) 正午必着 (申込の不備をさけるため、参加しない学校は、その旨を必ず連絡すること。また、e-mailで申込の場合は、必ず返信を確認すること。)
(4)申込書のファイル名は「選手権予選(〇〇高校)」とすること。
(5)3年生が出場しない場合は、3年生用のシートを削除して申し込むこと。
(6)入力に当たっては、各セルのコメントに従うこと。
14. 表彰 各種目とも第3位までとする。
15. 組合わせ 令和4年7月27日(水) 本協会競技委員会がシード法により行う。
16. その他 (1)ユニフォームは、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
(2)上着の背面には学校名(+ブロック名)を明示すること。
(3)本大会の単・複3位までは全道大会(8月24日(水)~27日(土)旭川市)の出場権を得る。ただし、一般(3年生)の単・複は優勝者が全道大会の出場権を得て一般の部に出場する。

(4)本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として下記のとおり実施する。

- ①当日に体調不良もしくは、2週間以内に発熱等の症状がある選手・顧問・高校運営委員・大会役員・報道【事前連絡で許可した方】(以下、大会関係者)は、参加を控えること。
- ②大会関係者は、マスクの着用を徹底し、試合以外でマスクを外すことは避けること。
- ③入場者の制限を行う。観客席及び競技場へ入れるのは大会関係者のみとし、それ以外(保護者、兄弟姉妹、OBやOG等)の方には入場は控えてもらう。また、選手以外の大会関係者は、大会当日受付時に配布するネームプレートを着用すること。
- ④選手及び顧問は、別紙「健康状態観察シート(個人・別紙2-1)」を大会2週間前から記入し、顧問が1ヶ月間保管する。また、その情報を「健康状態観察シート(個人・別紙2-2)」及び「健康状態観察シート(団体・別紙1)」に記入し、参加者全員が学校ごとに取りまとめ受付時に提出する。特に当日朝の検温まで必ず記入すること。
- ⑤密を避けるため、当日の入場時間を指定する。その時間を厳守すること。各校の会場時間については別途連絡をする。
- ⑥開会式は行わない。競技開始前に放送にて注意事項を説明する。
- ⑦各コートにおいては、主審台・コーチングシートを設置しない。
- ⑧選手同士の握手は行わない。
- ⑨主審のコールは、「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」のみとし、ポイントのコールは行わない。(得点板に間違いがないか適宜確認する)
- ⑩各試合のインターバルは設けないが、ゲーム中間・ゲーム間に水分補給を行えるようにする。また監督・コーチのゲーム内のコーチングは、極力控えること。
- ⑪参加者は各校ごとに指定された席につくこと。他の席に移動することは控える。
- ⑫応援は、声援を不可とし、ギャラリー上で席を移動しての観戦も行わない。
- ⑬大会関係者は、当該の試合・審判等が全て終了し次第、速やかに帰宅するよう各校の責任者が判断する。
- ⑭設置されている消毒液で、随時手指の消毒を行うこと。
- ⑮本大会は、(公財)日本バドミントン協会(令和3年2月10日付け)の『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン』にもとづき、大会運営を行っていく。
(https://www.badminton.or.jp/covid-19_1/index.html)